浪江駅西側地区公民連携まちづくり アイデア提案募集
（地域経営主体部門）

# 浪江町田園都市構想

## NAMIE GARDEN CITY PROJECT

一般社団法人 東北ソーシャルデザイン研究所
株式会社 マイファーム
クローバーグループ

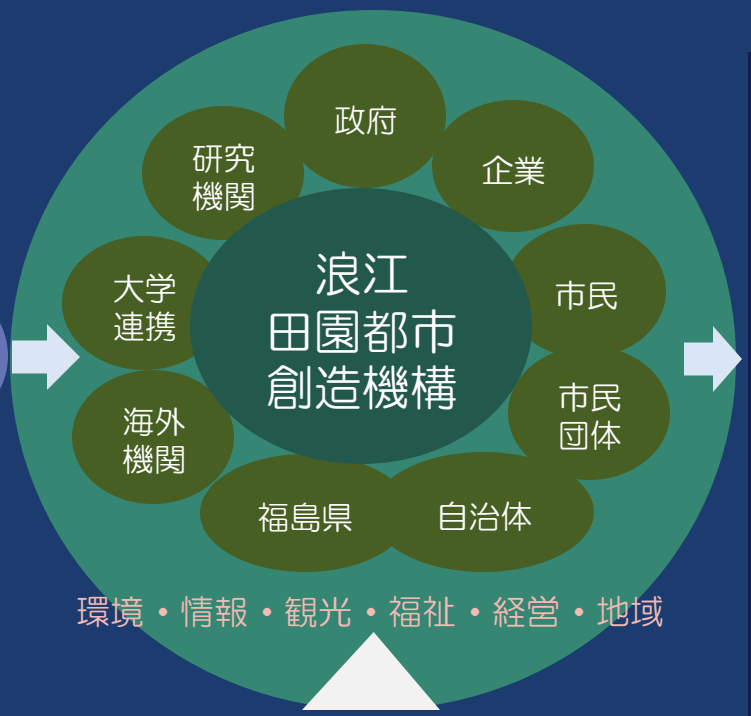
2024.10.11

# 21世紀の田園都市を創造する地域経営組織の提案
# FUTURE OF NAMIE TOWN

## 地域資源に立脚した地域産業の環境創造型の連携と共創

福島から日本を変革する
地域共創拠点

## 地球時代の自治体の使命




なみえ田園都市構想の
デザインマネジメントを実行

## グローカルイノベーションを実現する教育研究と地域実装

1 地域創造（Sustainability）
地域エネルギー創生による
課題解決型のまちづくりの実現

2 生活創造(Smart Life)
持続可能なライフスタイルによる
環境負荷の少ない自立社会の実現

3 産業創造(Creative Industry)
地方都市のポテンシャルを活した
環境産業創生（環境・情報・観光）

4 地域ブランディング(Symbiosis)
「田園都市」＝新時代の環境都市の創造
地球と共生する健康で幸福な暮らしの発信

5 社会システム(Social Impact)
地方都市が抱える共通課題の解決モデル
長寿命社会（福祉・地域・経営）

## なみえ田園都市デザイン会議

＜ 議長：風見正三 ＋ 委員（都市計画・農業・林業・福祉・建築・造園・土木・環境・地域経済・政策科学等）＞

事務局：一般社団法人 東北ソーシャルデザイン研究所 +（株）いのちとぶんか社

株式会社 マイファーム　農福連携事業　クローバーグループ

# 地域経営主体１（都市デザイン・タウンマネジメント）
# 一般社団法人東北ソーシャルデザイン研究所

## 持続可能な都市デザインの創造
## タウンマネジメント戦略の実践

プロジェクト代表者　主任研究員　早川大悟

設立　2012年３月11日
本社　〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央1丁目35-3-105
代表者　代表理事　栗原樹
従業員数　10人
事業内容　コンサルティング事業、スクール事業、調査研究事業、メディア事業

＜役員等＞
代表理事　栗原樹
顧問　風見正三
（都市計画家／宮城大学理事・副学長・教授
一般社団法人東北ソーシャルデザイン研究所 創設者
ガイア都市創造塾 塾長）

＜沿革＞
２０１２年３月　一般社団法人 東北ソーシャルデザイン研究所設立

＜実績＞
２０２４年９月　宮城県富谷市の大亀山森林公園にて展開された
「森の公園ツリーハウスプロジェクト」にて
日本環境共生学会2024年度学会賞「環境活動賞」受賞

森の公園
ツリーハウスプロジェクト

宮城県富谷市　大亀山森林公園に
製作されたツリーハウス

地域との共創と自然との調和を
テーマに公園のシンボルとなる
ツリーハウスを製作

# 浪江PPPまちづくり
## 中間支援的街づくり会社の設立による共創の促進

＜浪江国際研究学園都市構想＞
地域とF-REIをはじめとした多様な主体が
共生する持続可能なまちづくりの実現

公民連携実現に向けた
中間支援的まちづくり会社
「CONNECTING DOTS」の設立

産官学民の地域人材と国内外の高度専門人材の知識・技術の連携・共創を促し知識向上につなげる、技術及び政策両面の専門機関
・クインタプルヘリックス（Quintuple Helix／螺旋的連携）：産官学民-環境連携の促進
・都市空間への共創プラットフォーム（場・空間）の戦略的導入

＊必要敷地面積概数：５００㎡

オープンイノベーション
×
グリーン成長

「なみえ都市デザイン会議」の創設
によるタウンマネジメント

ソフトとハード両面からの都市デザインマネジメントの実施
共創プラットフォームを核にした産官学民 - 環境連携（ソフト）の促進と、「街並み景観、空間・サインのデザインコード（ハード）」の策定・運営によるウェルビーイングな空間づくり

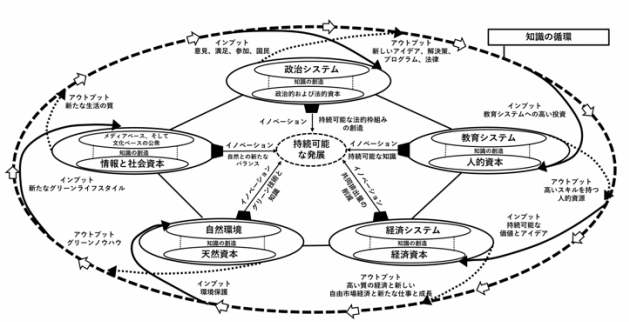
クインタプルヘリックス
（Quintuple Helix／螺旋的連携）
産官学民-環境連携の促進

教育・研究⇒経済・産業⇒自然・環境⇒市民・情報・文化⇒行政・政策のスパイラルアップによる知識の次元向上

都市空間への「共創プラットフォーム
（ラボ／場・空間）」の戦略的導入と運営

ビジネスイノベーションラボ
企業が自社の枠を超え、異なる価値創造のために立ち上げるラボ
ファブラボ
市民が自由に参加できる実験工房のネットワーク
リビングラボ
異なるコミュニティやシステム間の境界を越えた関係性の創発

# なみえCTF（Community Testing Facility）
## クインタプルヘリックス（Quintuple Helix／螺旋的連携）

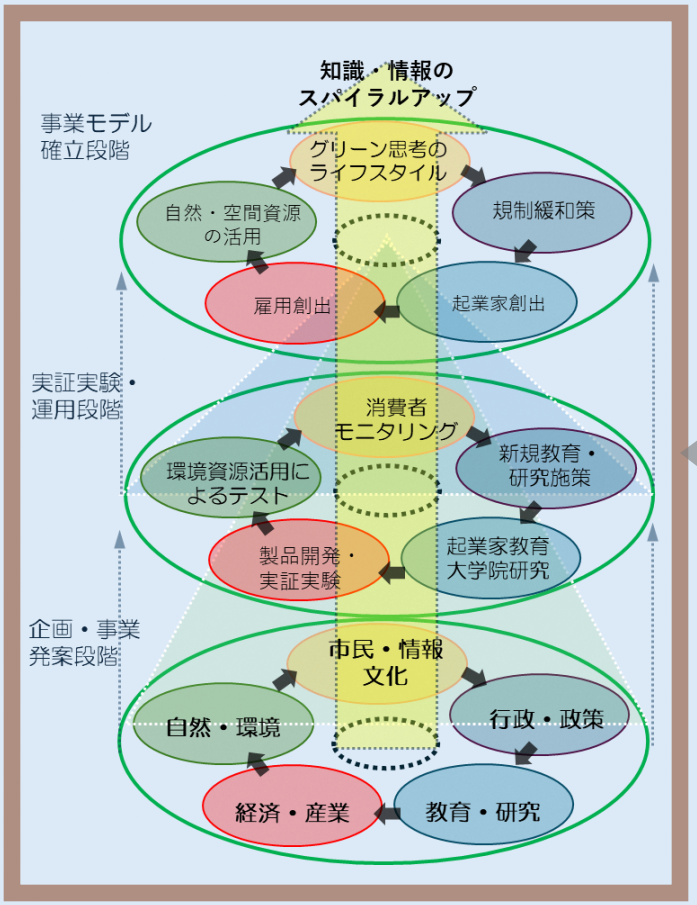



Quintuple Helix
モデル

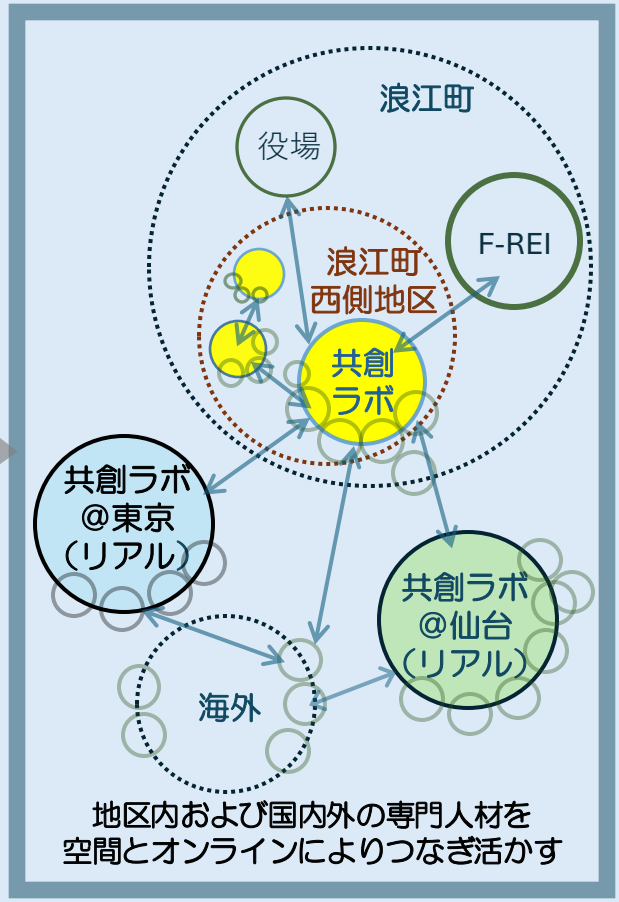
### 産官学民-環境連携モデルの実現

中間支援的まちづくり会社「CONNECTING DOTS」が産官学民 - 環境連携を促進

- 教育・研究：各種経済・産業分野の人材育成・研究開発
- 経済・産業：クリーンエネルギー産業<br>農林水産業、福祉産業、ロボット産業
- 自然・環境：実証実験エリアの提供<br>自然・環境の活用のサスティナビリティの追及
- 市民・情報文化：持続可能な新たなライフスタイル<br>復興マインド・哲学の醸成・発信
- 行政・政策：産官学民の共創を促進する新たな社会政策・制度<br>人材育成・新産業創出にむけた投資




なみえクインタプルヘリックス
（Quintuple Helix／螺旋的連携）
産官学民-環境連携モデルの実現




共創プラットフォーム
（ラボ／場・空間）
の戦略的導入と運営

# 環境共創まちづくり学校の創設
## 持続可能な未来の担い手の育成

### 地域と自然と経済をつなぐ
### 持続可能なまちを創るエコリーダーの育成

**地域社会**

- 地域の文化・歴史の継承
- 多様性の享受する異文化交流

×

**自然環境**

- 自然との共生観念の醸成
- ランドスケープの視点

×

**経済循環**

- コミュニティビジネスの実践
- 農業×福祉×健康等の社会課題の経済活動による解決

**コンセプト**

持続可能なまちづくりのために、オンラインや浪江町のまちを舞台とした野外学習、ワークショップ、また国内外の持続可能なコミュニティ形成の先進事例研究を通じて、地域社会・自然環境・経済をつなぐ持続可能はまちを創るエコリーダーの育成を行う。そして、当学校の学びを修了した人材は、浪江町において展開される地域活性プロジェクトやイベント等、ソフト事業に登用を進めていく。

**カリキュラム案**

- 自然と共生する持続可能なまちづくり講座
- 浪江町の魅力を知る野外学習・ワークショップ
- 持続可能なコミュニティ形成の先進地のケーススタディ
  デンマーク・ロラン島、イギリスからの学び
- 地域課題を経済活動で解決するコミュニティビジネス講義
- 浪江町をSDGs視点から活性化するプロジェクトを考案する
- 浪江町の理想の未来を描く- ビジョン策定 -

＊想定展開場所：座学・ワークショップ開催場所として300㎡程度のルーム

# コミュニティ・ツリーハウスプロジェクト
## 持続可能なまちづくりの拠点形成

浪江駅西側地区公民連携まちづくりにおいて、ツリーハウスプロジェクトを推進することにより、「緑と木材による自然と共に生きる」、「地産地消」、「住民参加の地域創生」、「子供が主役の設備づくり」、「高齢者が子供を育成する」などを実現する

緑と木材による自然と共に生きる

地産地消：福島県の70%を占める森林地帯は、木材提供の拠点

市民参加の地域創生

子供が主役の設備づくり

高齢者が子供を育成する

# 地域経営主体２（農業・教育・流通）
# マイファーム

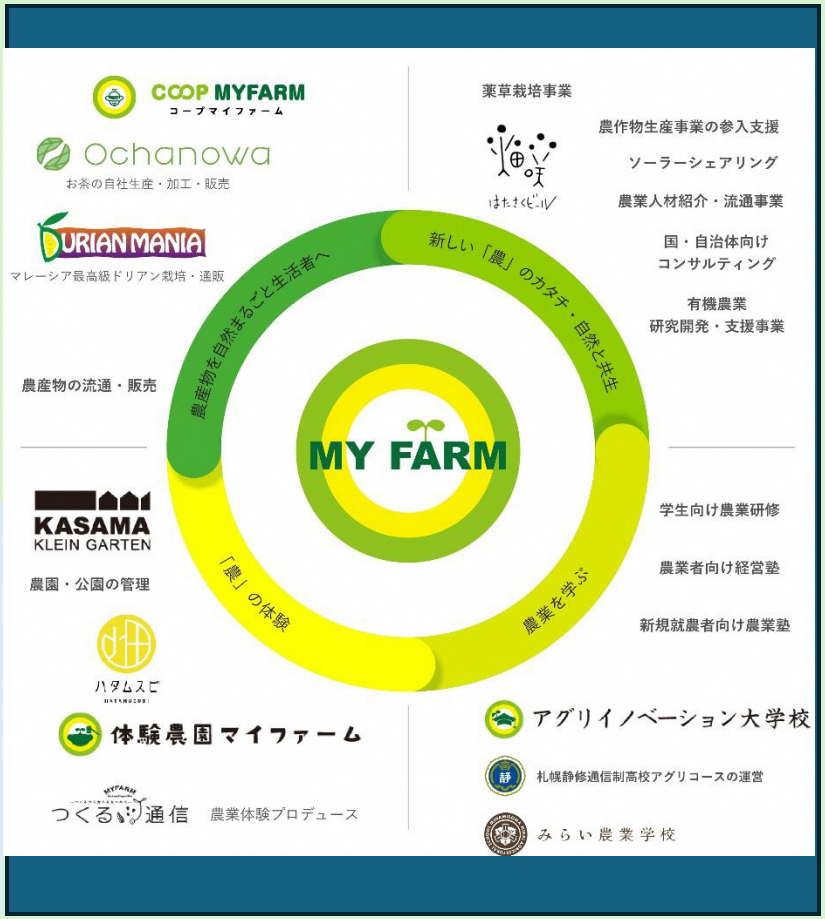
マイファームは、「自産自消」＝「自分でつくって自分で食べる」ことのできる社会を目指して、体験農園や農業学校の運営、農産物の生産、流通販売、コンサルティング等の事業に取り組む企業です。全国で野菜づくりを楽しむ人を増やし、農産物を自然まるごと食すことの感動を伝え、自然と共に生きる「農業者」を応援することで、人と自然が近しく、互いに育み合う未来の実現を目指しています。

プロジェクト代表者　代表取締役　西辻一真

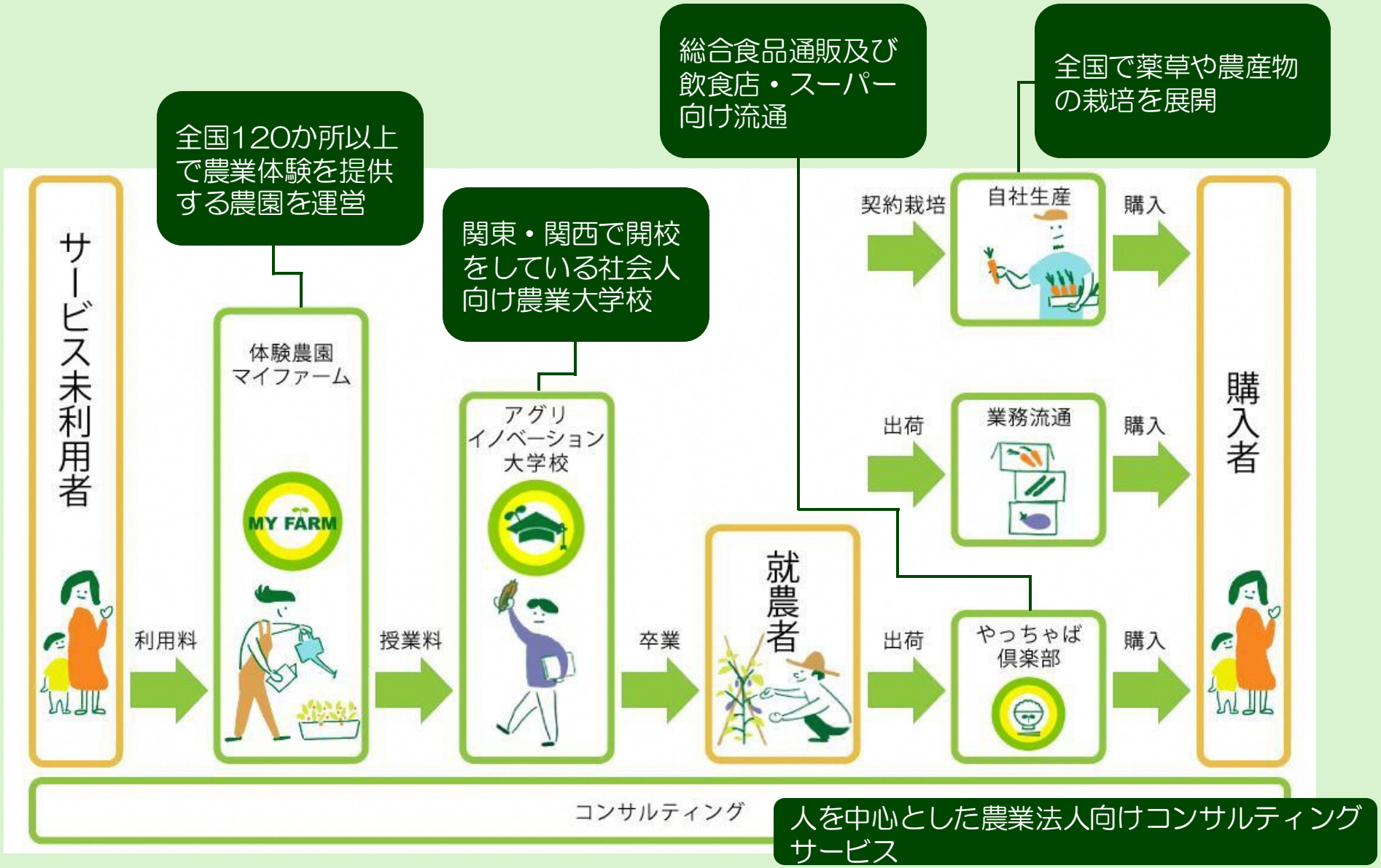
| | |
|---|---|
| 社名 | 株式会社マイファーム（英名：MYFARM Inc.） |
| 創業 | 2007年9月26日　資本金　　4億9750万円 |
| 京都オフィス | 京都府京都市下京区東塩小路町607番地辰巳ビル1階 |
| 宮城オフィス | 宮城県仙台市青葉区昭和町1番37号 JACビル 2F |
| 東京オフィス | 東京都港区三田二丁目14番5号フロイントゥ三田508号室 |
| 従業員数 | 284名（うちアルバイト158名） |
| 上場証券市場 | 東京証券取引所 TOKYO PRO Market（証券コード：5865） |
| その他 | 厚生労働省「えるぼし認定」取得 |

役員等

| | |
|---|---|
| 代表取締役 | 西辻 一真 |
| 専務取締役 | 浪越 隆雅 |
| 取締役 | 石原 北斗、林 久美、瀧口 直人 |
| 監査役 | 谷 則男、本木 賢太郎（AGRI法律会計事務所代表）<br>末松 広行（元農林水産省 農林水産事務次官） |
| 顧問 | 風見正三<br>（都市計画家／宮城大学理事・副学長・教授<br>一般社団法人東北ソーシャルデザイン研究所 創設者<br>ガイア都市創造塾 塾長） |



# 人と自然が近しく、互いに育み合う未来の実現



# エディブルシティ浪江

## 都市を耕し、街に食と農の繋がりを創出する

営みとしてあたりまえに存在した、食や農を介した人の繋がりを、

【農×教育】【農×暮らし】【農×仕事】などの観点で新たに創出する。

短期的には、住民と新たな居住者が交わる場所として場を提供し、最終的には住民の自発的な活動に昇華させていく。

イメージ図

＊必要敷地面積概数：貸農園・畑区画 1000～2500㎡程度、果樹園・遊びスペース・他周辺 2500㎡程度　計 5000㎡程度

浪江町田園都市構想

# 人と自然が近しく、互いに育み合う未来の実現

【農×教育】

次世代教育として「農育」の観点をエリアに取り入れる。週末などの預かり保育の要素も取り入れ、大人と子どもでの参加、子どもだけでの参加など、地域住民のライフスタイルの選択の幅を増やす

◆概要
- 参加料、企業タイアップ等による収益
- 新しい教育カリキュラムを、教育関連部署と連携して作成、導入する

【農×暮らし】

暮らしの中に、農や食を取り入れる。浪江で培われてきた食文化や農文化を反映させつつ、新しい世代や、国内外の新たな文化も取り入れることで、人や文化の交流拠点とする。

◆概要
- 貸農園の賃借料、および収穫体験による収益
- 管理スタッフが巡回し、エリア全体の維持管理を実施
- 地元雇用にてスタッフを集め、地域の風習や歴史も反映できる場所を目指す

# 人と自然が近しく、互いに育み合う未来の実現

【農×仕事】

F－REI にて研究が行われた農林水産業の取り組みや最先端の農業を、市民や移住者に一部開放し、実証やトライアルが可能な場所を作り出す。ノウフク連携の要素も取り入れ、多様性が発揮できる場ともする。

◆概要
- 体験料、企業タイアップ（共同研究）、関連補助などで収益を得る
- 自動化やAIによるアシストを取り入れることで、福祉領域との親和性の高い農業を作り出す

◆農×エネルギーの観点の導入

農業現場においては、昨今の気温上昇などによる高温障害が頻発している。特に夏期間、外に出ることすら難しい気温の日数が増加することが今後予想される。

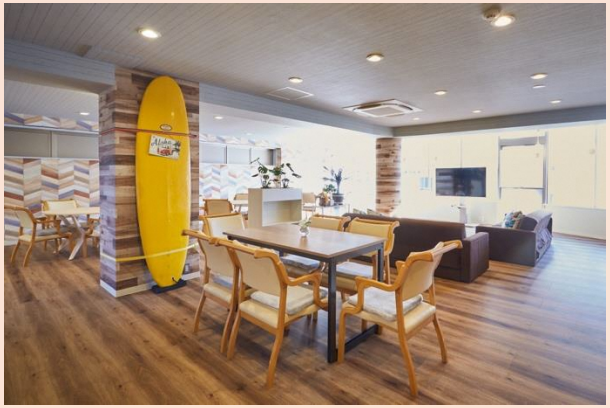
遮光効果のあるソーラーパネル（写真左）を設置し、気温上昇を抑え、発電した電力を活用して周囲の温度を下げる、また、農作業に適した最先端の垂直型ソーラー（右）を導入するなどし、エリア全体の電力をまかなう

◆概要
- 発電した電力の一部売電にて収益を得る

# 地域経営主体３(農福連携)
# クローバーグループ

## クローバーグループ（㈱CLOVER）

プロジェクト代表者　代表　香丸俊幸



設立　2010年12月24日
本社　〒160-0004 東京都新宿区四谷4-12 KEELS-g
代表者　代表　香丸　俊幸
資本金　３0,000,000円（グループ合計）
従業員数　１７１名（グループ合計　2024年４月現在）
事業内容　地域密着型通所介護事業　障害児・障害者支援事業　飲食店の経営

＜沿革＞

| | |
|---|---|
| 2010年12月 | 株式会社CLOVER設立 |
| 2011年4月 | デイサービスクローバー千駄ヶ谷開設　2019年10月「麻布十番」に移転 |
| 2011年10月 | デイサービスクローバー神楽坂開設 |
| 2012年8月 | デイサービスクローバー代々木上原開設。キャストの子連れ出勤OKに。 |
| 2013年6月 | デイサービスクローバー広尾開設 |
| 2013年10月 | デイサービスクローバー四谷開設　2018年3月「新宿」に移転 |
| 2015年7月 | デイサービスクローバー参宮橋開設 |
| 2016年3月 | 千葉県初事業所、デイサービスクローバー本八幡を開設。 |
| 2016年4月 | アフタースクールクローバーキッズ麻布十番開設 |
| 2019年1月 | デイサービスクローバー学芸大学開設（共生型） |
| | アフタースクールクローバーキッズ学芸大学開設（共生型） |
| 2021年4月 | デイサービスクローバー学芸大学別邸開設　2022年12月に「共生型デイサービス」に変更 |
| 2021年7月 | デイサービスクローバー成城学園開設 |
| 2022年6月 | 長野県初事業所、デイサービスクローバー安曇野開設 |
| 2022年10月 | デイサービスクローバー芝公園開設 |
| 2023年7月 | デイサービスクローバー祐天寺開設 |
| 2023年8月 | デイサービスクローバー日本橋開設 |

# 農福連携によるまちづくりプラットフォームの創造

「福祉」×「〇〇」のコンセプトで持続可能な社会を創造

高齢者デイサービス

放課後等デイサービス

障害者就労支援事業
障害者グループホーム

介護人材紹介事業

農業・地方創生

飲食店事業

# 農福連携によるまちづくりプラットフォームの創造

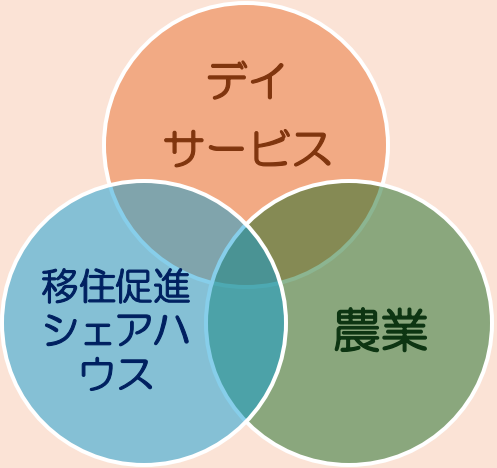
## 農福連携・地方創生モデル

地域密着型デイサービス（１階）と移住促進シェアハウス（２階）の共生型施設。この地に憧れて住みたいという若い世代にとって、地元で暮らしてきた高齢者が当たり前に行う野沢菜漬けなどは興味の的。面倒を見てもらいに来るのでなく、漬物をつけたり味噌を作ったり、子連れ出勤（現在在籍の子供は現在３名）で毎日いる子供のお世話をしたり、隣の畑で農作業を楽しんだり、やりがいのある毎日を過ごすことで元気になっていきます

＊必要敷地面積概数：３００㎡

地域密着型デイサービス（1階）

畑で農作業



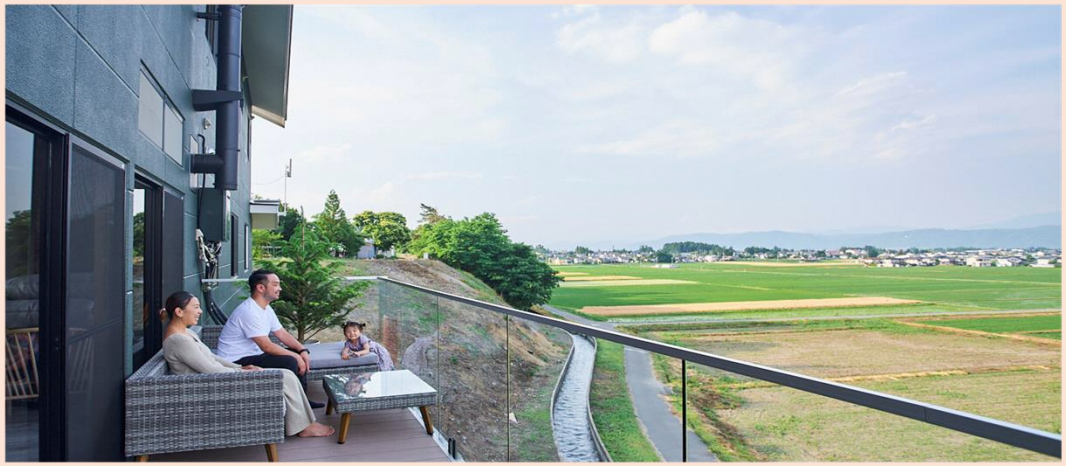
移住促進シェアハウス（2階）

畑で農作業

安曇野の畑で作ったお米や野菜などを
東京のデイサービスで販売したり、料理で
使用したり、障害者の力（就労支援事業）
を活用して、農業をしたり、
移住希望の方に農業体験を行ったり、
宿泊業、介護システムの開発拠点など
さまざまな構想が進んでいる。

# 農福連携によるまちづくりプラットフォームの創造

農福連携事業　「共生型デイサービス」×「農業」×「就労支援事業」
子供や高齢者、障害者や外国人が共生して暮らせる社会を目指す
障害者や外国人人材を活用して、地域を活性化していく



MY FARM

# 「自産自消」のできる社会へ

私たちの身体は食べもので支えられ、

その食べものは土、つまりは自然によって育まれています。

自分の手で耕し、育て、食べる。

「自産自消（じさんじしょう）」の輪を広げ、

人と自然の関係をもっと身近に、より豊かに。

株式会社マイファーム

## Vision

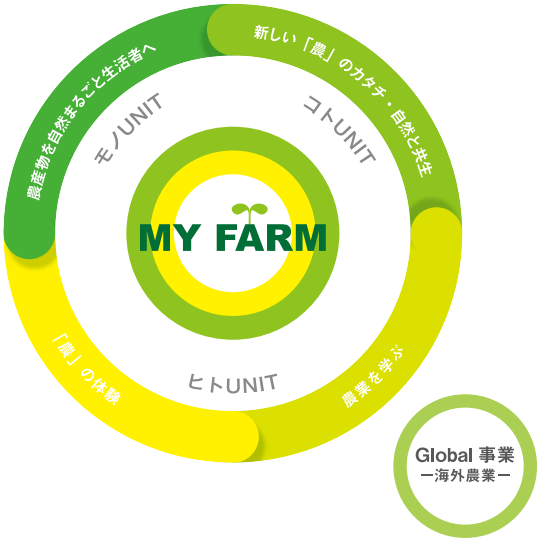
### “マイファームは「自産自消」の輪を広げることで、人が自然を育て、自然が人を育てる未来を実現する会社です”

**「自産自消」= 自分たちでつくり、自分たちで食べてみる。**

この言葉に、私たちマイファームが目指す理想の社会の姿があります。
自然に触れる楽しさ。自然と共に生き、それを仕事にすることの素晴らしさ。
その産物を食べ、自然について語り合い、感謝すること。人が作物を育てるように、人も自然に育てられていること——。

人と農の距離が遠く離れたものになりつつある今。マイファームはもう一度、自然の営みの中でのワクワクする気づきを呼び起こすための仕組みをつくりたいと考えています。農にまつわる「ヒト・コト・モノ」という側面から多面的に捉え、活動の一つひとつがつながり、輪となり、循環していくことで、人と自然の距離が近い「自産自消」のできる社会を目指します。

人と自然の距離が近づく
自産自消の循環の輪




## Message

### 農を起点に、次世代へと続く社会をつくる

故郷・福井県三国町での家庭菜園がきっかけで、野菜づくりと植物採集に没頭する少年時代。その中で気づいたのは、耕作放棄地の多さや、後継者不足・高齢化による農家さんの減少、そして何よりも、社会の中で農や野菜の存在があまりにもぞんざいに扱われている現実でした。
こうした農をとりまく現状を見直し、矛盾を正したい、農業へのハードルを下げたいという思いから、マイファームを立ち上げました。

**早く行きたいなら一人で行きなさい。遠くへ行きたいならみんなで行きなさい。**
〈アフリカのことわざ〉

私が大切にしているこの信念のもと、社員、スタッフ、全国にいる仲間とともに、農を起点にした次世代に続く新しい社会づくりにチャレンジしていきます。

株式会社マイファーム　代表取締役

西辻 一真

西辻 一真　KAZUMA NISHITSUJI

2017年　総務省「ふるさとづくり大賞」総務大臣賞受賞
2021年　学校法人札幌静修学園理事長 就任

1982年福井県生まれ、2006年京都大学農学部資源生物科学科卒業。幼少期から農業が好きだった、という想いのまま、世界中の耕作放棄地が無くなり、皆が農業を楽しめる社会になってほしいと会社を設立。自産自消の理念を掲げ、体験農業事業、アグリイノベーション大学事業、流通事業、農家レストラン事業、農産物生産事業など、農業に関する多様で、新しい仕組みを産み出している。

# Farms & Schools

ヒトUNIT

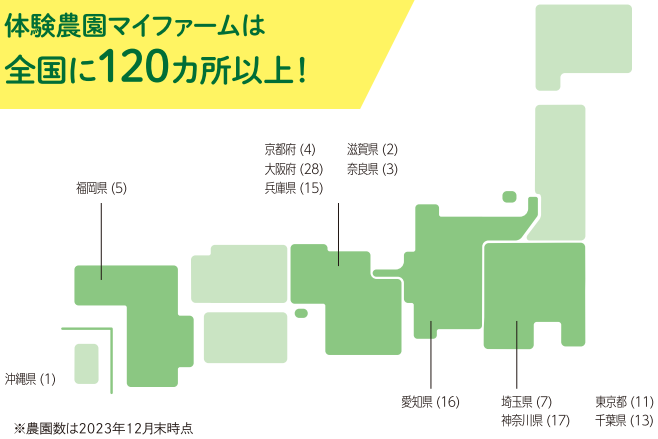
野菜づくりを楽しむ場と機会を提供する農業サービス事業、農業を未来へつなぐ人を育成・支援する教育事業など、農に関わる「ヒト」を育てる事業です。

自分でつくって自分で食べる 有機無農薬の野菜づくり

## 体験農園マイファーム

耕作放棄地や遊休農地と呼ばれる“眠れる農地”をリメイクして、都心部の方でも気軽に野菜づくりを楽しむことができる「体験農園」を全国で展開しています。「農地は農地のまま残したい」と考える地域の方々の思いを大切にした、笑顔あふれる場づくりが特徴。「すべての人が自分でつくって自分で食べることができる社会へ」の入口となる事業です。

**体験農園マイファームは**
**全国に120カ所以上！**




※農園数は2023年12月末時点

### プラットフォーム型

ハタムスビ
HATAMUSUBI

未活用遊休地と野菜をつくりたい人、野菜づくりを知りたい人と教えたい人、野菜づくりに関わることの全てを結ぶ次世代型マッチングプラットフォームです。

### 郊外＋滞在型

KASAMA
KLEIN GARTEN

茨城県笠間市にある笠間クラインガルデンでは、郊外における滞在型の新しい自産自消スタイルを提案しています。都心から90分の場所で「暮らしを楽しみ、豊かな循環をつくる」体験ができます。

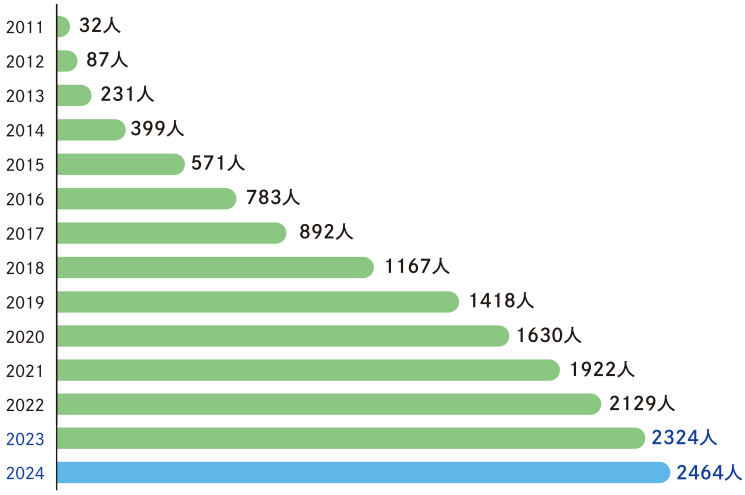
農業から未来を考える 週末開講の農業スクール

## アグリイノベーション大学校

農業を通じて、自分らしく働き、生きることを目指したい人や、仕事を続けながら週末で農業を学びたい人のための農業スクールを運営しています。「自然を読み解く力」を養う【農業技術】の講義と、「戦略を考える視点」を獲得する【農業経営】、2つのカリキュラムで構成。有機農業の原理原則を軸に、技術と経営を体系的に学べます。また、共に農業を志す仲間や講師らとの出会いは、生涯の貴重な財産になるはず。在学時から卒業後までつながる人材の輪が、農業界全体に変化をもたらしています。

**入学者数 2400人突破！**
**社会人向け、週末開講の農業スクール**

**入学者数の推移（累計）※姉妹校含む**　2024年8月末現在




### グループ校 姉妹校

農の学校
丹波市立 農の学校

みらい農業学校

学校法人札幌静修学園

「農（みのり）の学校」は、全国初の公設民営の農業学校として2019年に開校した、兵庫県丹波市が設置し当社が運営を行う有機農業が学べる全日制農業学校です。

みらい農業学校は、福島県南相馬市が2024年4月に開校の全日制農業学校で、雇用就農の学びを強化したカリキュラムです。

学校法人札幌静修学園グループは、「札幌静修高等学校（全日制／通信制）」「アグリイノベーション大学校」からなる学園グループです。札幌静修高等学校の通信制課程では、アグリコースの運営を担っています。

### その他事業

国・自治体と共に、学生・農業者・新規就農者を対象として「未来の農業を担う人材」を育てる事業を行っています。

**国**
農林水産省
内閣府

**自治体**
都道府県
市町村

国・自治体との連携事業

| | |
|---|---|
| 教育 | 学生向け農業研修（農林水産省経営局補助事業）<br>農業者向け経営塾（都道府県とのコラボ事業）<br>新規就農者向け農業塾 |
| その他 | 就農促進支援事業（都道府県とのコラボ事業） |

# Production & Consulting

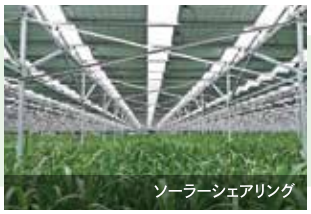
## コトUNIT

耕作放棄地解消のための新たな営農モデルに挑戦するマイファームの直営農場や、
農業技術の知見とノウハウを生かした技術支援など、農の新たな「コト」を追求する事業です。

### 耕作放棄地における新しい営農モデル

マイファームは複数地域での認定農業者を取得し、全国で営農を行っています。日本国内における生薬生産の拡大、耕作放棄地における営農モデルの確立を目指し、生産と研究開発の両輪を進めています。

生薬生産（茨城県など）


ソーラーシェアリング

農業を通じた地域活性

### 研究開発／コンサルティング事業

様々な理由で耕作放棄地となりうる農地を維持・再生し、農業経営の新しい形を創出することを目指しています。

発電×農業の技術開発をはじめ、資材・ICT／IoTなどの技術開発支援、異業種からの参入サポートなど、自社生産・教育事業を行うからこその強みを生かしたコンサルティングが可能です。

### 国・自治体との連携事業

国や地方自治体と連携し、農業政策の立案支援、新たな事業モデルの構築、研修、各種セミナーを開催しています。

**連携事業の一例**

- **農業を通じた地域活性**（内閣府・農林水産省・都道府県）
- **農業界における女性活躍支援**（農林水産省）
- **有機農業・地域農業の推進**（農林水産省）

# Distribution & Marketing

## モノUNIT

生産者と消費者を繋げる流通、国内外の自社農場での生産・販売・ブランド化など「モノ」を通した事業です。学校卒業生の販路・就職先支援といった事業循環の役割も担います。

### モノを通して繋がりたい方へ

COOP MYFARM
コープマイファーム

マイファームと繋がりのある作り手が集合した「作り手名鑑」です。作り手が想いを込めて作った商品の販売・PRをサポートし、そこに繋がりたい人・企業を”モノ”を通じて巻き込んでいきます。食べる・繋がることから自産自消をお楽しみください。

### サスティナブルな食通の方へ

Ochanowa

神奈川県愛川町でお茶の生産・加工・販売に取り組んでいます。これまでの基盤を活かして、自社ブランドの6次産業化に挑戦をしています。

DURIAN MANIA

ドリアンマニアは、マイファームがマレーシアで管理、運営している圃場で作ったドリアンをお届けする通販サービスです。
安全・安心のマレーシア産高級ドリアンを日本でお召し上がりいただけます。

# Global

## グローバル事業

国内で得た農業人材・技術を活用し、アジア（ベトナム・タイ・インドネシア・インド・マレーシア）とアフリカ（ケニア）地域への海外展開を積極的に行っています。

## [本社] 京都オフィス

〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町607番地
辰巳ビル1階

Tel 075-746-6213　FAX 075-746-6214

JR京都駅から徒歩7分

QRコードから
Googleマップへ

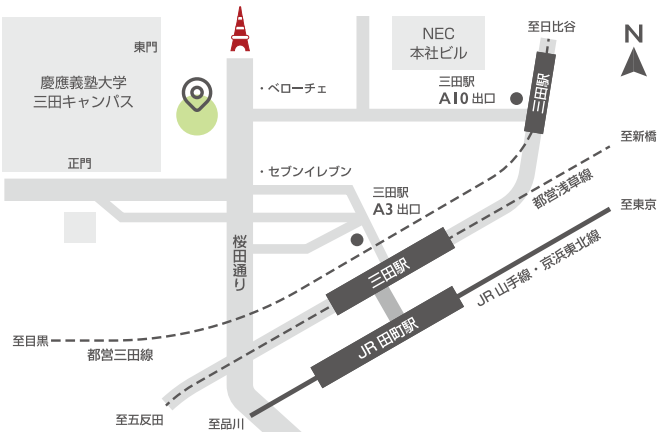
## 東京オフィス

〒108-0073 東京都港区三田2丁目14番5号
フロイントゥ三田508号室

Tel 03-6435-9675　FAX 03-6435-9676

都営三田線・浅草線「三田」駅 徒歩5分
JR山手線「田町」駅 徒歩8分

QRコードから
Googleマップへ




## 福岡オフィス

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東一丁目14番3号
第2サンライト東口ビル1F　Tel 092-284-0831

JR博多駅から徒歩7分

QRコードから
Googleマップへ

## 沖縄オフィス

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1-1-1 パレットくもじ9F

那覇空港から車・バスで約15分
モノレール「県庁前」駅 直結

QRコードから
Googleマップへ

## 宮城オフィス

〒981-0913 宮城県仙台市青葉区昭和町1番37号 JACビル 2F

JR北仙台駅から徒歩4分

QRコードから
Googleマップへ

株式会社マイファーム

https://myfarm.co.jp/

# Company Infomation

JPX TOKYO PRO Market
証券ｺｰﾄﾞ：5865

## 会社概要

| | | |
|---|---|---|
| 社名 | 株式会社マイファーム　（英文表記：MY FARM Inc.） | |
| 設立日 | 2007年9月26日 | |
| 資本金 | 4億9750万円 | |
| 役員 | 代表取締役 | 西辻 一真 |
| | 専務取締役 | 浪越 隆雅 |
| | 取締役 | 石原 北斗　林 久美　瀧口 直人 |
| | 監査役 | 谷 則男 |
| | | 本木賢太郎（AGRI法律会計事務所 弁護士） |
| | | 末松広行（元農林水産省 農林水産事務次官） |
| 所在地 | [本社・京都オフィス] | 京都府京都市下京区東塩小路町607番地 辰巳ビル1階 |
| | [東京オフィス] | 東京都港区三田2丁目14番5号 フロイントゥ三田508号室 |
| | [福岡オフィス] | 福岡県福岡市博多区博多駅東一丁目14番3号 第2サンライト東口ビル1F |
| | [沖縄オフィス] | 沖縄県那覇市久茂地1-1-1 パレットくもじ9F |
| | [宮城オフィス] | 宮城県仙台市青葉区昭和町1番37号 JACビル 2F |
| グループ会社 | 株式会社静修アグリルネッサンス、合同会社アワーファーム、株式会社プレファーマ | |
| 主要株主 | 株式会社 T's International、株式会社ツムラ、株式会社マイナビ、自然電力株式会社、株式会社welzo、カーコンビニ倶楽部株式会社、DCMホールディングス株式会社、SBテクノロジー株式会社、前田工繊株式会社、東京センチュリー株式会社、ベルグアース株式会社、尾道産業株式会社、株式会社ラプラス・システム、株式会社冨山、株式会社ナンバ、全国農業協同組合連合会 | |
| その他応援を頂いている会社 | 鎌倉投信株式会社 | |
| 主要取引銀行 | りそな銀行、京都信用金庫、京都銀行、三井住友銀行、滋賀銀行、日本政策金融公庫 | |
| 主要取引先 | 農林水産省、内閣府、沖縄県、東京都世田谷区、兵庫県丹波市、福島県南相馬市、福島県浪江町、大阪府泉大津市、株式会社ツムラ、自然電力株式会社、株式会社マイナビ、学校法人滋慶学園、日本たばこ産業株式会社、カルビーかいつかスイートポテト株式会社　ほか | |

## 受賞歴

| | |
|---|---|
| 2022月6月 | 公益社団法人日本青年会議所「JCI JAPAN TOYP」<br>農林水産大臣奨励賞受賞 |
| 2018年2月 | 農林水産省「未来につながる接続可能な農業推進コンクール」<br>有機農業・環境保全型農業部門　生産局長賞受賞 |
| 2017年1月 | 平成28年度・総務省「ふるさとづくり大賞」総務大臣賞受賞 |
| 2013年7月 | 日本河川協会・第15回日本水大賞グランプリ受賞 |
| 2010年1月 | 環境省・総務省等主催eco japan cup2009ビジネス部門大賞受賞 |

## 出版

マイファーム荒地からの挑戦：農と人をつなぐビジネスで社会を変える
（西辻一真・著／学芸出版社／2012年5月）

ぼくらは働く、未来をつくる。向井理×12人のトップランナー
（向井理・著／AERA編集部・編／朝日新聞出版／2014年11月）

日英対訳 農業技術の教科書：Textbook of Agricultural Science and Technology
（アグリイノベーション大学校・著／一般社団法人農山漁村文化協会／2016年11月）

## 役員紹介

### 専務取締役　浪越 隆雅

1984年香川県生まれ。東京理科大学理学部卒業。2011年マイファーム入社後、複数事業の立ち上げに寄与し、現在は企業や行政を対象とした農業アドバイザリー業務に幅広く携わる。

### 取締役　石原 北斗

1983年千葉県生まれ。東京農業大学大学院農学研究科修士課程修了。ケニア農村部における環境保全型害虫管理技術に関する研究に取り組む。2012年マイファーム入社。生産や営農支援、技術開発に関わるプロジェクトを統括。

### 常勤監査役　谷 則男

1962年京都府城陽市生まれ。家業を継ぎ、湧水花卉・花壇苗・野菜苗生産の専業農家として現在に至る。全国農協青年組織協議会会長など要職を歴任し、現在は城陽市農業委員会会長を務める。

＃地方創生

GROUP

# 「福祉×〇〇」

## で社会課題を解決する ソーシャルベンチャー

**株式会社CLOVER**
**（クローバーグループ）**

高齢者デイサービス、発達障害児向け放課後等デイサービス、障害者の就労支援などの「福祉」を軸にしながら、**まったく別領域の他事業を掛け合わせる**ことで、他社がやっていないことや、**世の中に新しい価値の提供ができる**事業を目指しています。

福祉 × 多世代共生
福祉 × 介護人材紹介
福祉 × 地方創生 × 農業
福祉 × カフェ
福祉 × IT

＼ホームページ／

＼採用公式LINE／

VALUE - 経営理念 -

# 事業を通じて人々を幸せに
# ～Happinessを提供する～

キャスト、ゲスト、ご家族、関わるすべての人々を幸せにする

福祉にとらわれず、人を幸せにできる事業はなんでもやっていきたい

VISION - ビジョン -

# 人が集まる幸せなコミュニティつくり

世代や障害を超えて、多様な人々が美点を生かしながら
同じコミュニティで生きる社会を目指す

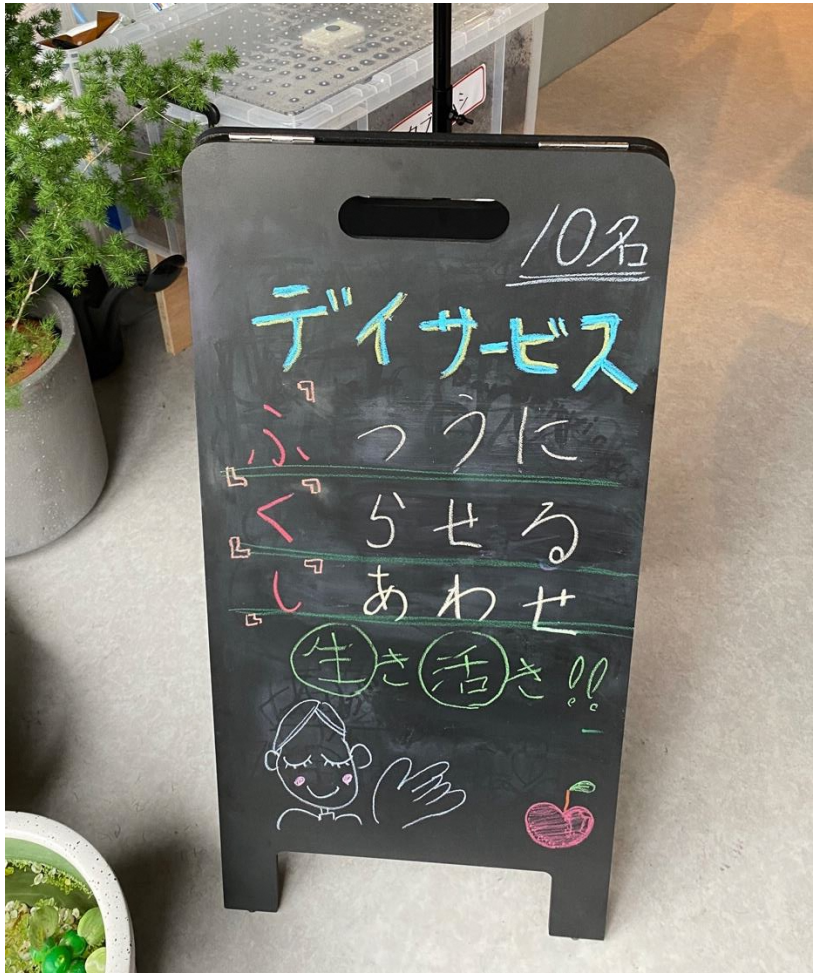
◀ 日本橋
（町屋旅館）

◀ 学芸大学
（和モダン）

成城学園 ▶
（本箱）

芝公園 ▶
（書）

「認知症や発達障害の人が過ごしやすい」ではなく、
**「誰もが過ごしやすい」おしゃれな内装**




福祉は治療の場ではなく、**暮らしの場**

# 現在の事業所数

## 地方4か所

群馬県高崎市
シェアハウスクローバー

長野県安曇野市
デイサービス×シェアハウス

## 都心15か所

### デイサービスクローバー＆クローバーキッズ

麻布十番、神楽坂、広尾、学芸大学をはじめとする、港区・渋谷区・新宿区・目黒区・中央区などの23区を中心に出店しています

★高齢者デイサービス　★放課後等デイサービス　★障害者シェアハウス

★就労支援　★介護人材紹介　★飲食店　合計23事業所！！

# 「福祉×〇〇」

# 7つの「福祉×〇〇」

クローバーが取り組む7つの領域をご紹介します。
ITや農業など様々な分野と福祉を組み合わせることで
福祉事業の新しい価値を作り出しています。

## 福祉×カフェ

様々な人が行き交い、誰もが心地よく過ごせる「オープンな福祉施設」を目指します。

## 福祉×IT

クローバーのサービスノウハウを活かした介護記録システムを開発し、外販するIT部門を立ち上げます。

## 福祉×地方創生

これまで東京都心で培ってきたサービスを、地方の活性化に役立てていきます。

## 福祉×保育

多様な人々が同じ空間で過ごすことで、互いの美点を生かし合う場所をつくります。

## 福祉×シェアハウス

福祉だけにとらわれない「人々が集まる幸せなコミュニティつくり」を増やしていきます。

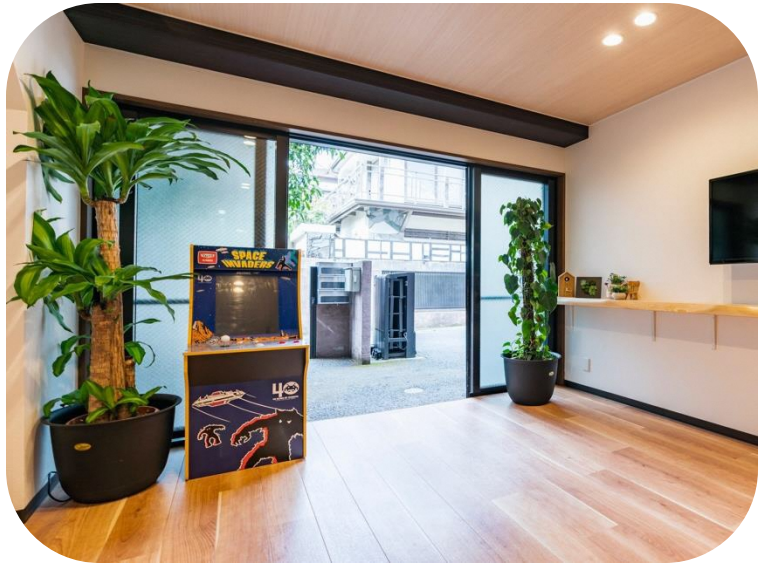
## 福祉×農業

地方の自然環境を活かし、農業による就労支援事業など「農副連携」にも取り組んでいきます。

## 福祉×食

ゲストが作った手作りお惣菜を販売していくデリなど、ゲストが地域で役割を持つ場所をつくります。

デイサービス




放課後等
デイサービス

2019年1月OPEN
「福祉×高齢者×子ども」

## デイサービス

## 移住促進
## シェアハウス

2022年6月OPEN
CLOVER Village 北アルプス安曇野
**「福祉×地方創生×農業」**

## 畑

価値観

# 美点凝視

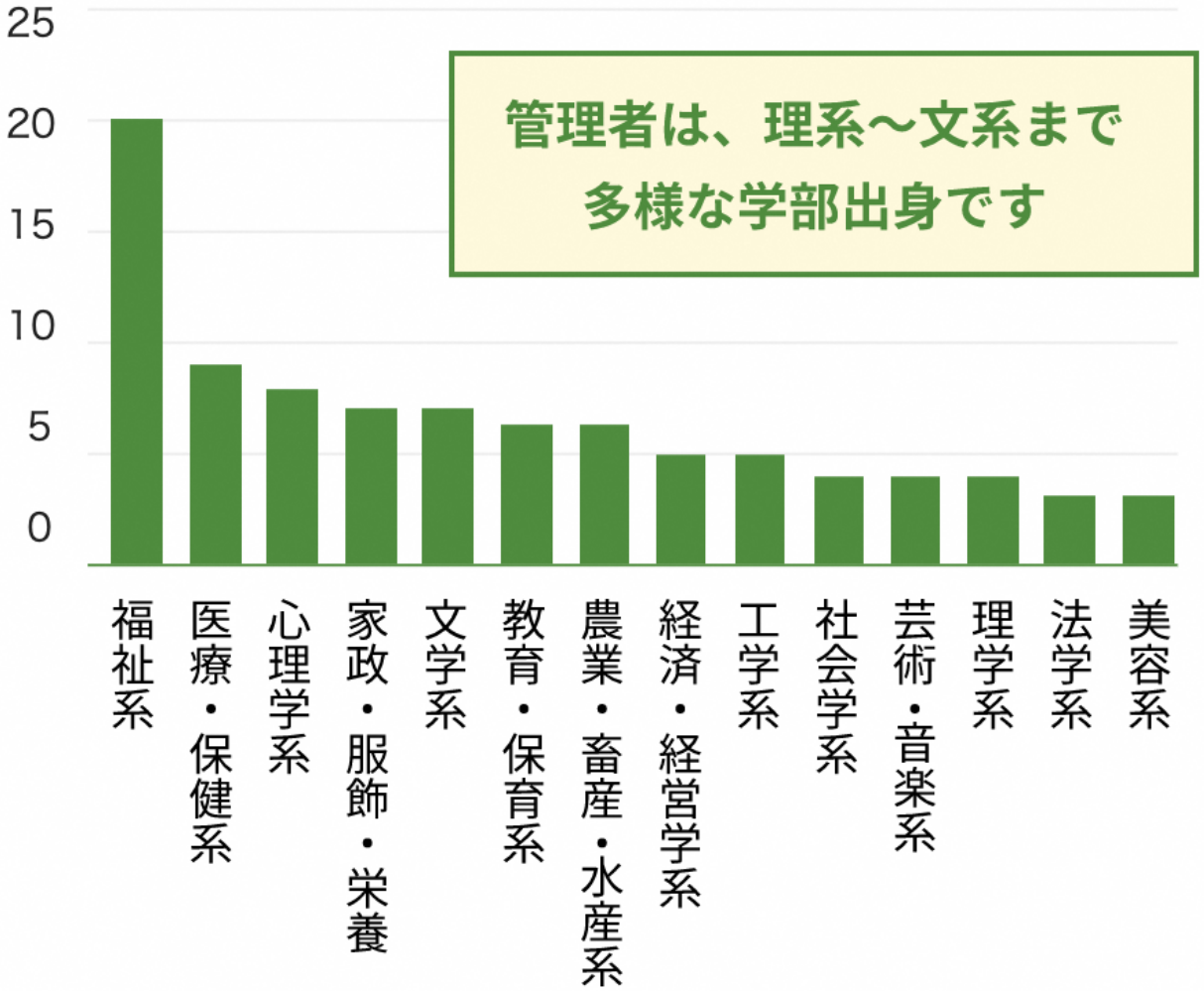
人のいいところを見る、褒める、尊重する
それぞれの得意を活かし、苦手なところはフォローする

CLOVERのキーワード

# #多様なキャリア
# #副業
# #「やりたい」を応援する文化

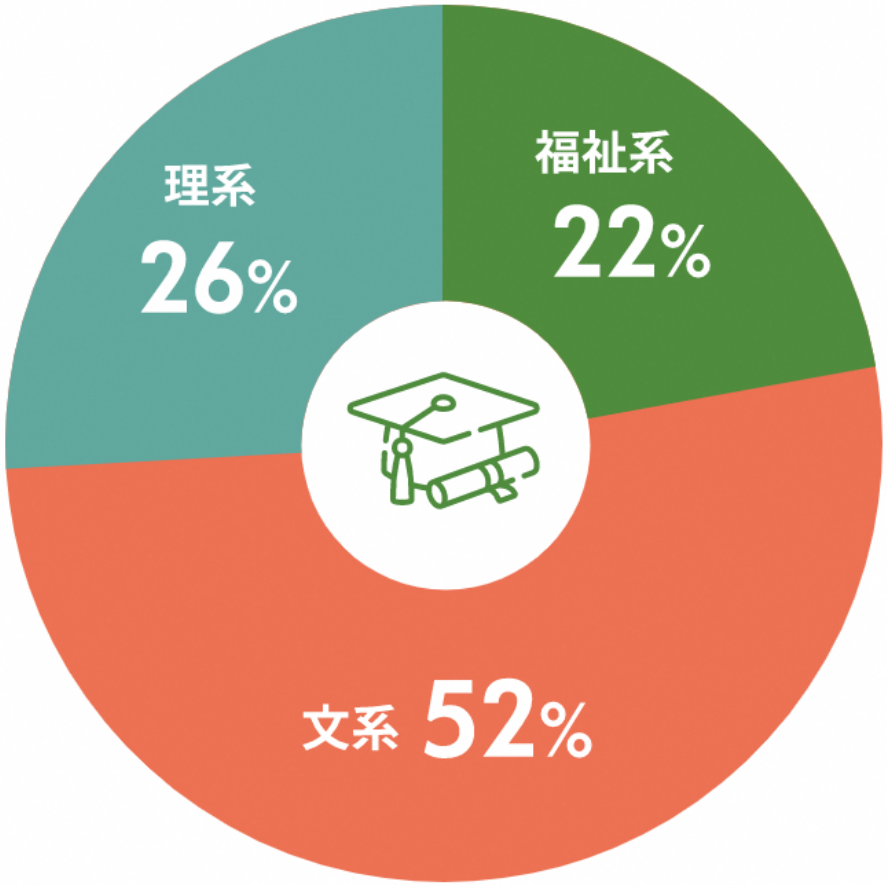
資格・経験は見ない、人柄・人物重視採用

# #多様なキャリア

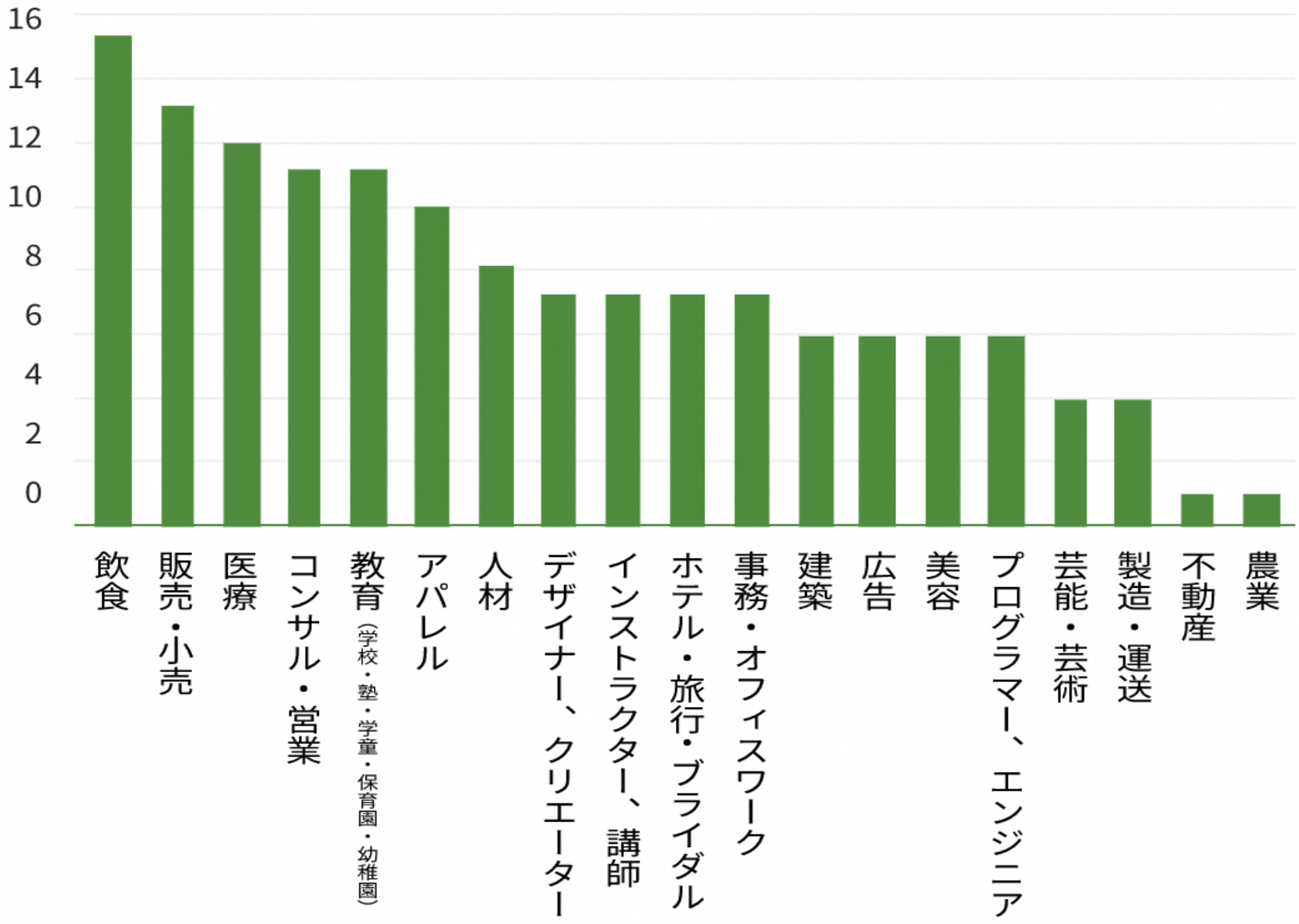



**管理者は、理系～文系まで**
**多様な学部出身です**

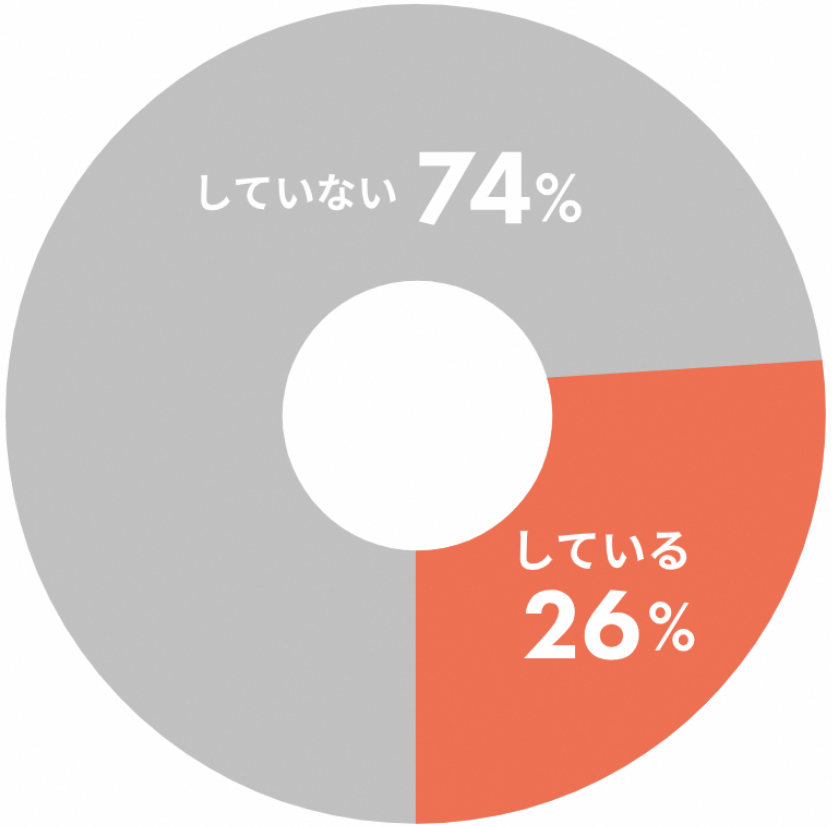
## 出身学部



# 前職（異業種）の経験


16
14
12
10
8
6
4
2
0
飲食
販売・小売
医療
コンサル・営業
教育（学校・塾・学童・保育園・幼稚園）
アパレル
人材
デザイナー、クリエーター
インストラクター、講師
ホテル・旅行・ブライダル
事務・オフィスワーク
建築
広告
美容
プログラマー、エンジニア
芸能・芸術
製造・運送
不動産
農業

# #副業




## 副業割合

**副業をしている人の割合**

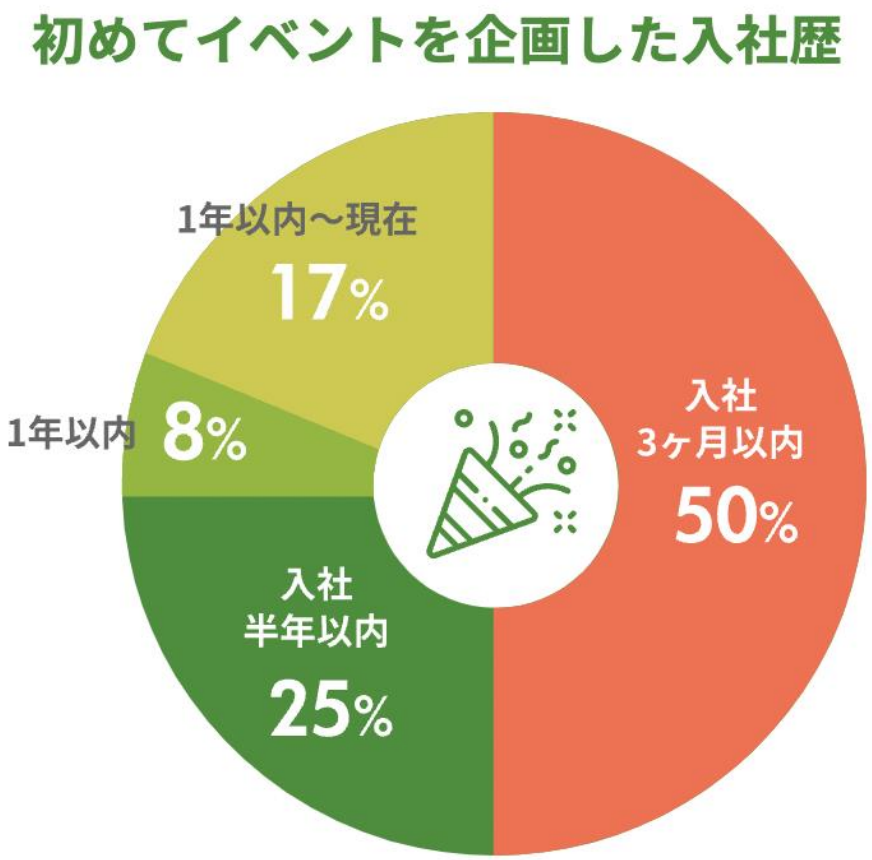
# 30%

・介護・書道家・ネイリスト・営業コンサル
・脚本家・飲食店スタッフ・スタイリスト・不動産
・音楽プロモーション・鍼灸師・美容師・システム開発
・芸能活動・看護師・イラストレーター・デザイナー

22卒・23卒にも、声優・芸人・アイドルで副業をしているキャスト

# #やりたい！を応援する文化

最年少管理者は
入社半年、25歳で抜擢




新卒でも未経験でも
積極的にイベント企画

# CLOVERの介護観・療育観

介護

# デイサービスクローバー

利用者数：定員18名（小規模デイ）

1日キャスト数：5～6名

勤務時間：基本9時～18時
※事業所によってシフトが異なります

★お客様
**在宅での生活を望む要介護高齢者**

お世話ではなく

**「役割」**をつくる

**ゲストが「ありがとう」をもらう場所**

療育

# クローバーキッズ

利用者数：定員10名

1日キャスト数：4～5名

勤務時間：9時～18時（土日祝、学校休業日）
10時～19時（平日）

★お客様
**小学生をメインとした発達障害、**
**グレーゾーンのお子様**
（普通級に通っているお子様も含む）

# 「総合サポート型」の放課後等デイサービス

学習

運動

買い物訓練

お出かけ

イベント

料理・工作

# クローバーキッズが目指すこと

１）得意を見つけ**「できること」**を増やす

２）できないことを
**「助けてもらうスキル」**を身につける

自分にもできることがある！

**生きる力**を育む

できないことがあっても
自分には価値がある！

2019年1月OPEN
都心初の多世代共生型デイサービス

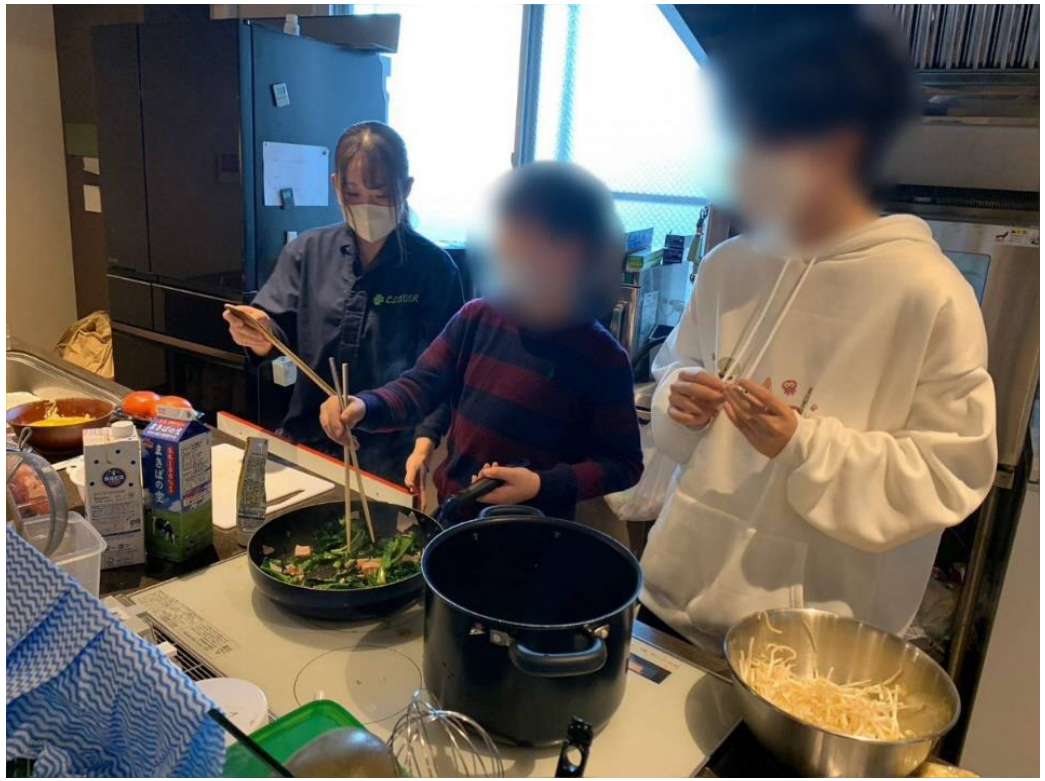
1階 高階齢者デイサービス

2階 放課後等デイサービス

撮影NG

撮影NG

# 2023年春　新しく多世代共生がOPEN！



撮影NG

# キッカケは「子連れ出勤」

高齢者

重いものを持てない方が
赤ちゃんは抱っこできた！

笑わなかった方が
笑顔を見せてくれるようになった！

子ども

子どもの人見知りが減った！

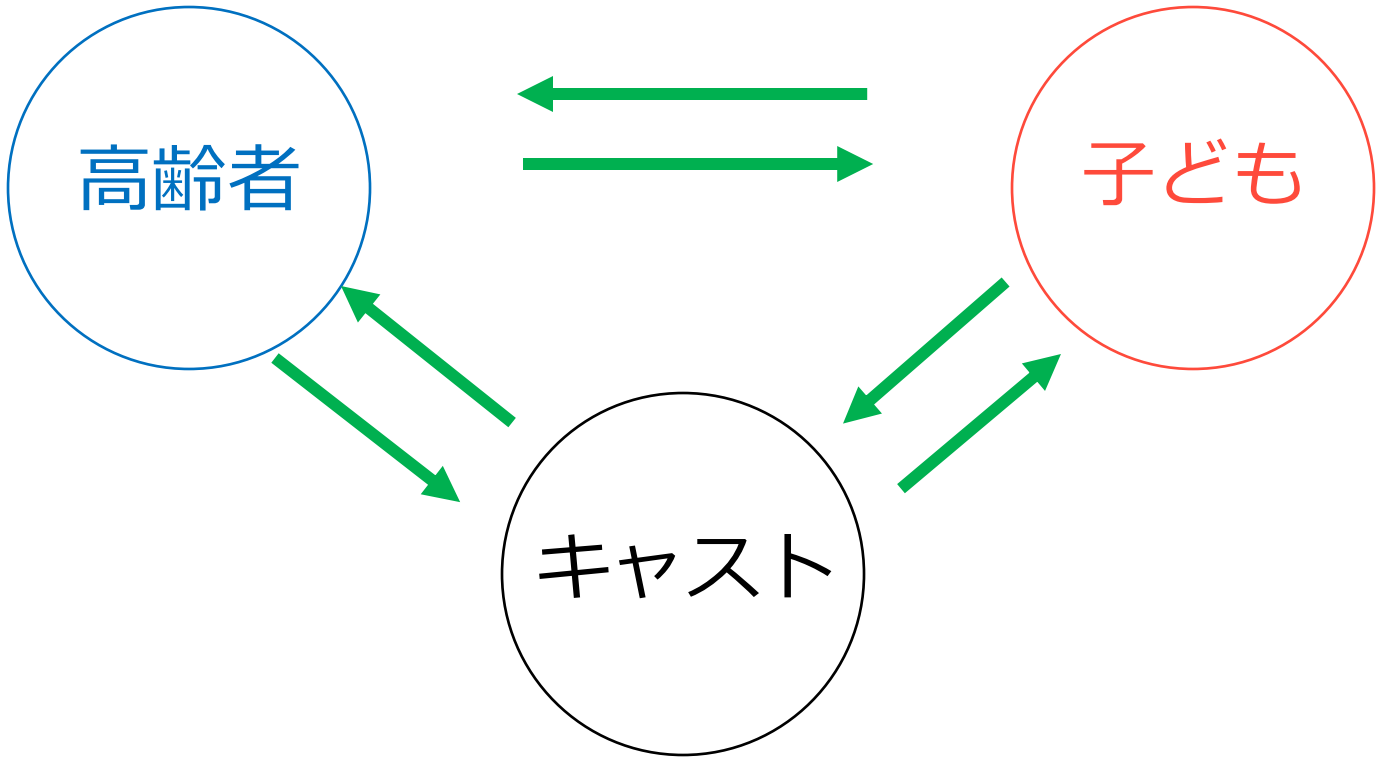
発語、お母さん離れが進んだ！

**「人と人の繋がり」だからこそできる支援があるのでは？**

# 多世代共生

お世話される側ではなく
子どもやキャストを支える役割

自己肯定感が養われる
高齢者に元気を与える




高齢者と子どもを繋ぐ

「多世代共生」とは

**障害の有無や年齢に関係なく**
**誰もが強みを発揮できる社会づくり**